

第6回京田辺市文化振興懇話会（会議録要旨）

日 時 平成27年5月27日（水）午後2時00分～3時15分

場 所 京田辺市保健センター 第1保健指導室

出席者 <委員>真山会長、山田副会長、山本委員、藤本委員、山下委員、渕山委員、村中委員、青木委員、西口委員

<市側>山口教育長、鈴木教育部長、西川教育部副部長、藤井教育総務室担当課長、前川社会教育・スポーツ推進課長、中川社会教育・スポーツ推進課担当課長、鷹野社会教育・スポーツ推進課統括主幹、田原教育総務室企画係長、松本教育総務室主事、池上(株)名豊課長代理

1 開会

2 議事

（1）京田辺市文化振興計画の方向性に関する提言について

【会長】昨年度の懇話会の中間まとめでは6つの論点のうち4つまでを固めました。本日は残りの論点5と6のとりまとめをします。その2点が確定すると、懇話会としての方向性に関する提言全体が固まるということになりますので、よろしくお願ひします。まず論点5の「文化活動を担う人材の育成」について。

【委員】文化芸術をつなぐコーディネーターの育成と書いてあるが、コーディネーターは現在いるのでしょうか。

【事務局】文化協会がいろいろな取り組みの調整や行事の発信などを行っていますが、市としてコーディネーターを位置づけて配置しているということは今までないです。

【委員】人材バンクの登録は今も何らかの形で続いているのでしょうか。

【事務局】制度としては現在も続けていますが、登録者派遣の頻度は多くないです。だいたい35分野110名の方が登録されています。現在、教育委員会が年4回発行している『学びの情報誌』で周知しています。

【委員】文化活動を担う人材の育成の中には、伝統工芸を守る方々の育成も含まれるのでしょうか。

【会長】伝統工芸は文化の一環であることは間違いない、その人材の育成は重要です。これまでの懇話会では、一般的な文化・芸術を中心に検討してきたので、伝統工芸が前面に出てこなかつたと思います。

【事務局】伝統文化に関わる人材の育成については、提言の中に入れたいと思います。

【会長】次に論点6の「文化財やお茶文化等の文化資源の活用」に移ります。お茶については、産業振興の視点ではなく、文化振興の視点に立って、日本一の玉露や日本遺産の認定など市民の誇りやプライドにもつながる文化資源という意味合いで捉えるといいと思います。お茶は京田辺市としてだけでなく、日本としても守らないといけない伝統文化の一つなのかもしれません。

【委員】最近は海外の方の関心も高まって、ドイツやイギリスの方なども見に来ます。

【委員】「日本一の玉露」の産地と断言して提言に掲載しても、差支えはないのでしょうか。

【委員】はい。

【会長】中間とりまとめで確定した論点1から4に加え、本日の議論を踏まえた形に修正して、懇話会の提言としたいと思います。修正内容については、会長一任願います。

(2) 京田辺市文化振興計画骨子案について

【会長】先ほど議論した懇話会の提言を受けて、市が文化振興計画を作成しますが、本日は計画の骨子案の1章～3章について議論します。骨子案の構成、文章、掲載資料など、特に3章の基本理念の言葉（キーワード）についてご意見をもらいたい。基本理念の言葉はキャッチフレーズ的なものにするのか、説明文的な文章にするのか、いろいろ考えられると思います。

【事務局】第3次総合計画では、「心にうるおいのあふれるまちづくり」や「心豊かな人を育てるまち」がキーワードとして出ています。

【委員】「心に潤い」や「心豊かに」というように心に着目するのではなく、「豊かな人生」や「潤いのある人生」など人生に着目し、文化が充実するまちに住むと、人生も充実するというように考えるといいのではないかでしょうか。

【委員】：キャッチフレーズとして、「文化とともに歩む、魅力あふれる豊かな人づくり」というのはどうでしょうか。

【会長】文化というのは人が生まれてから死ぬまでの、人の一生にずっと関わるものだと思います。生涯を通じて豊かな文化と環境の中で暮らすことができますよ、ということを表現できるといいと思います。

【委員】次世代に継承していくという強い思いが伝わるようなものがよいと思います。

【会長】住み続けたいと思う要因は、一昔前なら物質的な豊かさが大きかったですが、現在は文化的な水準の高さも大きくなってきています。「住み続けたいまち京田辺」という趣旨を、文化という視点でどう受け止めるかということだと思います。

【委員】短めのキャッチフレーズですが、「豊かな文化で人生を過ごせる京田辺」とかはどうでしょうか。

【会長】キャッチフレーズだけだと少し抽象的で意味が理解しづらいので、基本理念のところでもう少し説明をしっかりするのも必要かなと思います。

【委員】京田辺市にはすばらしい伝統行事が揃っていますね。

【事務局】市内の各地域で継続してやってきた伝統文化をどう発信していくのかということは大事だと思うので、今後様々な施策に反映できるようにしていきたいと思います。

【会長】次回は本日の指摘を踏まえて作成された1章～3章に加え、4章・5章についてもご意見を伺うことになると思います。

3 閉会